

令和4年度放射線の健康影響に係る研究調査事業新規採択課題

採択課題一覧(本体研究)(計16件)

(1)健康管理に資する線量評価に関する研究

課題名	主任研究者	所属機関
陸・水圏植物における有機結合型トリチウム(OBT)生産速度の網羅的把握	佐藤 雄飛	環境科学技術研究所
大熊町など福島第一原発に近い地域の住家における掃除による屋内放射性物質の低減効果	吉田 浩子	東北大学
原子力事故後の居住環境における室内外の物質移行を考慮した住民の被ばく線量評価に関する研究	高原 省五	日本原子力研究開発機構
乳歯を用いた福島県在住小児の被ばく線量評価事業	佐々木 啓一	東北大学大学院

(2)事故に係る身体面・心理面の健康影響およびそのメカニズムに関する研究

課題名	主任研究者	所属機関
放射線発がんとそれに起因するゲノム変異(放射線の爪あと)を高感度に検出できるマウスを用いた、低線量・低線量率放射線発がんリスク評価研究とそのメカニズム解明	笹谷 めぐみ	広島大学
低線量率放射線発がんリスクの予測モデル構築及び遺伝的素因に関する基礎的研究	今岡 達彦	量子科学技術研究開発機構
セシウム137による慢性的低線量内部被ばくマウスの体細胞・生殖細胞におけるDNA塩基配列への影響—全ゲノム解析による継世代影響の統計解析—	中島 裕夫	大阪大学
低線量被ばくによる発がん高感受性臓器のがんに至る細胞動態解明	飯塚 大輔	量子科学技術研究開発機構

(1)と(2)を横断する研究

課題名	主任研究者	所属機関
FISH解析法による低線量被ばく評価に向けた基盤構築	数藤 由美子	量子科学技術研究開発機構

(3) 事故による放射線不安への対策に資する研究

課題名	主任研究者	所属機関
3.11以降Twitter上で交わされた放射線関連情報の解析を基に、住民の深層不安払拭のための科学的情報発信サイトの立ち上げとその評価	宇野 賀津子	ルイ・パストゥール医学研究センター
原発事故被災地への移住・定住者に対するウェルビーイング形成の支援フレームワークに関する研究	前田 正治	福島県立医科大学
福島県外のライフイベントを迎える世代に向けた放射線リスクコミュニケーションモデルの構築と実践	五月女 康作	福島県立医科大学
ソーシャルマーケティング手法および行動科学・行動経済学的手法を用いた放射線の健康影響や自然災害等に対する最適な意思決定の促進および不安・誤解・偏見・差別解消のための方策の解明	江口 有一郎	医療法人ロコモディカル ロコモディカル総合研究所
放射線イングループ・リスクコミュニケーターへの育成に向けた双方向リスクコミュニケーションゲームの開発と検証	竹西 亜古	兵庫教育大学 大学院
診療放射線技師を対象とした放射線災害時におけるリスクコミュニケーションについての研修の体系化及び放射線災害時における診療放射線技師を活用した支援体制の構築に関する調査研究	新井 知大	駒澤大学

(2)と(3)を横断する研究

課題名	主任研究者	所属機関
福島県内における東日本大震災前後の停留精巣患者数の実態調査	小島 祥敬	福島県立医科大学

採択課題一覧(若手研究)(計2件)

課題名	若手研究者	主任研究者
低線量率放射線発がんリスクの予測モデル構築及び個人差に関する研究	永田 健斗	今岡 達彦
福島県外のライフイベントを迎える世代に向けた放射線リスクコミュニケーションモデルの構築と実践	三枝 高大	五月女 康作